

根津だより



No. 243

題字：四家薫 校長先生

2025年3月13日発行

感じて、楽しんで、学んで。多くの体験に子どもたちの笑顔が弾けました！

根津・千駄木下町まつり

10月12日(土)、13日(日)の2日間、第26回根津・千駄木下町まつりが行われました。
根津小学校PTAの一役さんは、根津神社内の「子どもひろば」の応援担当として参加しました。



ウォーターシューター、ダーツ、輪投げはどれも幅広い年齢の子どもが楽しめるように工夫されており、行列に並んでも遊びたいという子どもたちで賑わいました。

一役さんたちは汐見小学校のPTAの方々と協力して子どもたちの遊びを見守り、子どもたちひとりひとりを笑顔で迎え、年齢に応じて遊び方を説明したりアドバイスをしたりと、臨機応変に「子どもひろば」を支えていただきました。

子どもたちの少し高めのはしゃいだ声と、童心に帰って声援を送る大人の声が、秋晴れの根津神社の杜にあふれる日となりました。



親子ふれあい活動：移動科学教室

10月26日(土)根津小学校にて、文京区教育センターから派遣された6名の講師の方々による親子ふれあい活動:移動科学教室が開催されました。小学1年生から6年生まで幅広い学年の親子連れが、製作・発見・体験の3つのコーナーに分かれて、身近な科学を楽しみました。

- ① 製作:鏡の不思議を勉強しながら万華鏡を作りました。
- ② 体験:脳が騙される? 視覚の不思議についてゲーム方式で体験しました。
- ③ 発見:あふれないコップの水、振り子の実験から表面張力や振動の不思議について学びました。

難しい内容もありましたが、子どもも大人もともに初心に戻って楽しめるイベントでした。

製作コーナーでは万華鏡づくり!



体験コーナーでは視覚の不思議を体験!

発見コーナーでは実験を見学!



親子ふれあい活動：ぬいぐるみとコンピュータ

12月7日(土)根津小学校の図書室にて、お茶の水女子大学准教授・五十嵐悠紀先生をお招きして、親子ふれあい活動:子供科学教室「ぬいぐるみとコンピュータ～手芸に隠れる数学や情報科学を探ろう～」が開催されました。

ぬいぐるみやイベントで使われる大きなキャラクターバルーンなどの制作にかかわるお話が始まると、子どもたちも興味津々!

立体作品をどのように裁断・縫い合わせると理想のものが出来あがるのか。元来は型紙の製作と修正を繰り返して手間がかかる工程を、コンピュータを使うことで3次元から2次元へ瞬時に展開できるようにしたこと、そして修正時にも3次元でのイメージをすぐに表示できることから、完成までの期間を大幅に短縮できるようになったことなどを楽しく教えていただきました。



さらには世界地図の図法から一筆書きのオイラーグラフの定理まで、身の回りのものに潜む数学についてもとてもわかりやすく教えていただき、大人も子どもも大変有意義な時間を過ごすことができました。五十嵐悠紀先生、わくわくするお話をありがとうございました!

親子もちつき大会

12月8日(日)根津小学校の校庭にて、根津青少年健全育成会が主催する「親子もちつき大会」が開催されました。当日はお天気にも恵まれ、根津小学校PTA、根津幼稚園PTAさつき会、根津幼稚園おやじの会のご協力のもと大盛況となりました。



もちつきを間近で見ることができ、わくわくうれしそうな表情の子どもたちがたくさんいました。おもちの味は、きなこ・しょうゆ・おしるこの3種類。どこも長蛇の列ができるほどの人気ぶりで、おもちが無くなったことから、予定より30分ほど早く閉会しました。

寒いなか大活躍された一役の保護者のみなさん、本当にありがとうございました。



親子ふれあい活動：シャボン玉ショー

2月22日(土)に根津小学校体育館にて、シャボン玉エンターティナーのバブリン先生をお招きし、親子ふれあい活動：シャボン玉ショーが開催されました。

参加した子どもたちも立ち上がって大興奮のなか、いろいろな道具を使ってシャボン玉を作れることを教えてもらい、さまざまな形や大きさのシャボン玉作りを体験しました。

最後は、大きなシャボン玉のトンネルの中にひとりずつ入って記念撮影！ショーの後は、校庭で自由にシャボン玉遊びを楽しみました。



本年の根津だよりの発行はこれでおしまいです。1年間を通し、取材へのご協力、誠にありがとうございました。